

第9回 1年間の通塾で看護学校に合格! ITTOの夏が人生を変えた!

今回は、ITTO個別指導学院松戸二十世紀が丘校の元塾生で、現在同校の講師として勤務する、大学生のKさんに話を伺った。

Q ITTOに入ってからどのくらい成績が伸びましたか？

A わずか8ヶ月ほどで、看護学校に現役合格できました。特に夏の間成績が伸び、夏期講習期間で偏差値は8ほど上がりました。

Q ズバリ、この塾のいいところは？

A 学習環境の充実と、面倒見の良いたところだと思います。自分の進路を伝えたところ、先生方が色々調べてくれて、進路についての相談に親身に乘ってもらえました。

Q 印象に残っている出来事はありますか？

A 夏休みの学習です。夏期講習の個別授業を受け、自分の苦手な箇所を埋めることが

できました。また、自習ではしっかりとした予定の立て方と実行の仕方を学ぶことができました。そのおかげで、志望していた大学の学力レベルに到達することができました。

Q お気に入りの先生は？

A 栗先生です。いつも生徒の目線で物事を考えてくれて、勉強のことだけでなく、色々な相談にも乗ってもらえました。受験時には、栗先生のために英単語を覚えていました(笑)

Q 将来の夢は？

A 看護師になることです。今は看護大学に通い、日々看護師になるために必要なことを学んでいます。

思っています。私も生徒の目線に立って、生徒と一緒に成長していきたいです。」と、元生徒ならではの目線で語ってくれたKさん。現在では、通っていた松戸二十世紀が丘校で講師をしながら、看護学校での勉強に励んでいる。

■担当講師より一言

Kさんは一言で言うと、「努力をすること」に関する天才だと思っていました。こちらで出した課題や、約束したことは、多少大変でもしっかりとこなしてくれました。元々はそこまで勉強をしている様子はありませんでしたが、あくまでも「勉強のやり方を知らなかった」だけで、「やり方」を知ってからほとんど力を付けてくれました。夏休み中もよく勉強している姿が見られ、誰よりも努力してくれていました。彼女のような努力をすれば、きっといい結果を出せるでしょう。皆さんもがむしゃらな努力をしてみてください！